明るいまち・元気なまち・みんなのまち啓成

けいじょうかわら版

平成２９年4月号

啓成公民館
米子市博労町4丁目364
TEL　33−9075
Fax　33−9083
(E-mail)
keijyoh@chukai.ne.jp

平成29年度 啓成がくゆう会 開講！

開講式・第１回がくゆう会
４月21日（金）13時30分～
（啓成公民館　２階集会室）
歴史講座　「大山日本遺産物語」
講　師　　圓流院 館長　吉島潤承氏

第2回がくゆう会【現地学習】
４月28日（金）　９時出発
文学講座「八雲　怪談ツアー」

※詳しくは、全戸配布中の〔平成29年度啓成がくゆう会のご案内〕をご覧ください。

校区スポーツ大会はじまります！！

校区ウォーキング大会「加茂川地蔵さん巡り」

日時　4月23日（日）啓成公民館　9時集合
行程　公民館～加茂川地蔵さん巡り～湊山公園～公民館
（少雨決行ですが、雨がひどい場合は中止となります。）
※詳しくは回覧中のチラシをご覧ください。

【よもやま話】

「褒める（ほめる）」の、続き話。

『私は、褒めたことはありません。感動を伝えているだけです・・・。』と云う前回触れた女性教師は、こんなことも言われました。それは、私が「例えば、トイレのつっかけを直している子を見かけた時も褒めないのですか。」と問うた時の事。「ええ、褒めませんねえ。強いて云えば、褒める子を褒めます・・・」「う～ん？褒める子を褒めるって、何？」つまり、彼女はつっかけを揃えている子ではなく、それを伝えてくる子（例えば「先生、○○ちゃんって凄いよ－さっき、トイレのつっかけを揃えちょったよ！」などと言ってきた子）を褒める（感動する）と云うのである。「う～ん！」。私は、考え込んでしまいました。彼女は、続けて言うのです。「だって、つっかけを揃えている子は、別に褒められたいと思ってやっているわけではないからです。そういう子は、いつでも揃えているのですから・・・」。

当公民館においても、機に応じて館長室の写真を取り替えてくださる人が居る・・・。玄関にそっと時節のお花を飾ってくださる人が居る・・・。剪定をしてくださる人も居る・・・。その他にも、たくさんたくさん・・・。みな、その方のお人柄から出ているものであろう。私は、心から感動を覚えます。ありがとうございます。・・・。